

## 第3回境港市民交流センター（仮称）基本設計検討委員会 会議録（要旨）

日 時 平成29年3月15日（水）午前10時00分～正午

場 所 境港市民会館大会議室

出席者 【委員会委員】

丸田委員長、増谷委員、木村委員、安倍委員、足立委員、松本委員、高木委員、湯越委員、永井委員、角（俊一郎）委員、角（勝子）委員、梶谷委員（池淵副委員長 欠席）

【事務局】

木下防災監、藤川教育委員会事務局長兼教育総務課長、渡辺財政課長、黒崎生涯学習課長、山田自治防災課長、手島自治防災課危機管理室長、園山建築営繕課建築指導係長、浜田生涯学習課生涯学習係長、竹内生涯学習課文化体育係長、北野教育総務課管理係長

【設計業務委託事業者】

石本建築・桑本総合設計共同企業体（以下、「設計事業者」という。）

< 次 第 >

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 報告事項

（1）第3回市民ワークショップの意見等について

資料1

（1）第2回市民説明会の意見等について

資料2

（2）基本設計パブリックコメントの意見等について

資料3

4 協議事項

（1）境港市民交流センター（仮称）基本設計案について

資料4

5 その他

6 閉 会

<会議録（要旨）>

◆次第1，2，6は省略

◆次第3 報告事項の説明

生涯学習課長）資料1，2，3について、続けて説明。

～質問事項等はなし～

◆次第4 協議事項の説明

自治防災課長）資料4について説明

（主な意見等）

丸田委員長）

それでは、「平面図」と、「外壁」、「外構計画」の3つに分けて意見を伺います。

まず、平面図について、意見をお願いしたい。しかし、本日、都合により途中で退席する委員は、すべてについて意見を述べてください。

委員)

- ・全体的に意見が反映され、良い形になっていると思う。
- ・外壁は、東と南の面については多くガラスを採用して、明るい館内にしてほしい。
- ・外構は、おしゃれなものにして市を代表する建物としてふさわしいものにしてほしい。

委員)

- ・アンサンブルで小会議室兼リハーサル室を使用する場合、楽器搬入やステージへの距離が長いと大変だと思う。
- ・楽器搬入口が南側に来ればよい。図書搬入も併用できる。
- ・親子室は子供が騒ぐので音が漏れないようにしてほしい。
- ・小会議室兼リハーサル室と文化財倉庫は入れ替えると楽器の搬入がしやすいので検討してほしい。

⇒生涯学習課長)

- ・搬入口は、駐車場の確保やトラックの運行経路を検討した結果、北側になっています。
- ・図書交流広場側の搬入口も楽器搬送用に対応できるか検討します。
- ・親子室で音が漏れない対策は、運用している施設の状況を確認します。

丸田委員長)

耐震構造について伺いたい。

⇒設計事業者)

- ・構造は、ホールとその他の部分はエクspanションで区切ります。図の赤い点線の部分です。
- ・ここは柱がダブルになっていてホールとその他の部分は別の構造になります。
- ・ホールは遮音性が求められるのでRC造とし、その他の部分は鉄骨造とします。
- ・ガラスを多用する東と南面は鉄骨造を考えています。
- ・このとき、すべて鉄骨であるのかホールに沿ったワンspans分はRC造にするか検討中です。
- ・構造に関しては、現在も検討中です。

丸田委員長)

- ・エントランスと図書機能部分のL型はエクspanションで区切らないとねじれてしまうと思う。
- ・柱が通し柱でないのも可能なのか疑問だ。
- ・耐震の用途係数を1.5にすることはけっこう厳しいと思う。

⇒設計事業者)

- ・その点についても、含めて検討します。

丸田委員長)

- ・耐震性を高くすることがこの施設のキーワードになっている。
- ・基本は鉄骨造の方がRC造より高額になる。今のところ躯体の構造が疑問だ。
- ・外壁は耐震の構造に関係するので、ガラスとコンクリートの金額の比較は適切ではない。

⇒設計事業者)

- ・構造の影響、空間に与える影響も総合的に検討しプランを作成します。

委員)

- ・小会議室兼リハーサル室と文化財倉庫は入れ替えると楽器の搬入がしやすいので検討してほしい。

⇒生涯学習課長)

- ・楽器の搬入を考えるとそうだが、2階のにぎわいを考えると今の案が良いと思います。皆さんの意見を伺いたいと思います。

委員)

- ・ここで発言すべきことではないが、市内業者に工事を発注してほしい。

⇒防災監)

- ・これまでも市内業者でできるものは市内業者に発注しており、その方針は変わらないと思います。

委員)

- ・女性トイレの件、2階のにぎわいの件など配慮していて、意見と取り入れてもらってよかった。
- ・私からも是非、地元業者に発注してほしい。

委員)

- ・小会議室兼リハーサル室は、中庭から中が見えるようにという案は非常に良いと思う。
- ・親子室の防音対策も十分してほしい。

委員)

- ・小会議室兼リハーサル室は階段やエレベータから遠いと楽器の搬入等が大変だと思う。
- ・大型トラックの搬入口を南側にしたらいいと思う。
- ・図書交流広場から境中央公園への出入り口はあるか。
- ・大会議室の縦と横の比率がどうかと思う。横長で使いにくいのではないか。

⇒生涯学習課長)

- ・トラックの搬入口も南側で可能かどうか検討します。
- ・図書交流広場から公園へは、出入り口を設ける計画です。
- ・大会議室については、設計事業者と検討したいと思います。

委員)

- ・市、担当課の哲学が大切だと思う。広く意見を聞くのは良いが、ぶれないように哲学をはっきり示してほしい。限られた予算の中で、誇れる施設を作るためには行政の哲学が大切だ。
- ・境港市の特色を出した施設にしてほしい。
- ・市が信念を持って、取り組んでほしい。
- ・ガラス張りとか弓ヶ浜のカーブを出すには、他を予算面で削らないといけないかもしれないと思う。
- ・今後の進め方についても、市が信念をもって行ってほしい。
- ・地元業者に発注してほしい。

⇒生涯学習課長)

- ・今後の進め方については、色々な団体から細かなことについて意見を聞きながら進めていきます。

委員)

- ・小会議室兼リハーサル室は和室と位置を入れ替えてほしい。階段からの距離を短くするため。
- ・ピアノ庫もピアノを出した際には楽屋としても使える。
- ・中会議室の東西を開放すれば、中会議室とカフェの間が使えるのではないか。

⇒生涯学習課長)

- ・小会議室兼リハーサル室の位置については検討します。
- ・ピアノ庫の楽屋としての利用は、使用が可能か協議していきます。
- ・中会議室については、壁を可動式にして一体利用するなどを検討します。

委員)

- ・自衛隊関連の展示や図書コーナーは常設のものかどうか。
- ・境港は基地の町であり、自衛隊自体も境港の特色だと思う。

⇒生涯学習課長)

- ・自衛隊、防災関連図書コーナーの書籍数は他に例がないと思います。自衛隊コーナーは、この施設の特色の一つです。

⇒防災監)

- ・防衛省の補助の目的は、自衛隊員とのさらなる交流、災害に強いまちづくりが補助の目的になっています。
- ・基本計画では、平常時と災害時の活用方法、また自衛隊員との交流の方策を各機能ごとに定めています。それぞれの機能で自衛隊員との交流を進めていくこととして計画に定めていますので、そのとおり進めていきます。

委員)

- ・バリアフリー、ユニバーサルデザイン、プライバシーの保護に配慮し、実施設計では進めてほしい。

委員)

- ・耐震をしっかりとしてほしい。
- ・後世に残す財産になるので、自信を持って説明のできる建物になればと思う。
- ・市のまちづくりとのバランスを取って、相対的に市内でまとまった建物・内容にしてほしい。

委員)

- ・大会議室に倉庫ができたのは良かった。
- ・親子席は視察に行ったとき防音がされていて良かった。
- ・授乳室もできて良かった。
- ・トイレは洋式が主流だが、和式も一つは残してほしい。

⇒生涯学習課長)

- ・和式トイレも検討します。

丸田委員長)

皆さんの意見が反映され、練れてきた設計になってきたと思う。  
次に、外壁と外構計画について併せて意見を伺います。

委員)

- ・外観に子供の魚の絵を貼り付けるなど検討してはどうか。
- ・管理運営計画でも委員会を作るのか。

⇒防災監、生涯学習課長)

- ・子供の魚の絵を外壁に貼ることについては、実施計画で検討します。
- ・管理運営計画の委員会は作る予定です。

委員)

- ・第6駐車場は、区画線がないと書いてあるが、区画線を引かないのか。

⇒防災監)

- ・第6駐車場は、駐車場として以外に、上道地区が「とんど」に使用しています。区画線は引かないが整地してあるので、現在も駐車場として使用しています。

丸田委員長)

よろしければ、これで協議は終了します。あとは、事務局に一任したいと思います。

皆さんよろしいでしょうか。

「はい。」という声あり。

◆次第5 その他

丸田委員長)

これまで3年間、検討委員会の委員長を務めてきたが、意外と短いものでした。

この事業は、今後も竜ヶ山公園エリアの整備もあり、長丁場になりますが、市としてのシンボリックな施設であり、交流と防災の拠点づくりとなる施設の整備に努めていただきたいと思います。

実施設計をする中で、設計事務所の方には、この地域では大規模な施設になりますし、市民の皆さんが期待しているので、ぜひより良いものを作っていただきたい。

委員の皆さんには、まだまだ市の方から問い合わせなどあると思いますのでご協力をお願いします。

3年間ありがとうございました。

⇒防災監)

丸田委員長はじめ委員の皆様には、集中して熱心にご議論いただきありがとうございました。

市では、市民説明会やワークショップ、利用者団体からの意見聴取、また若い方からも意見を聞くため高校生の意見を聴く機会も持ち、多くの意見を伺いました。

さまざまな意見がある中で委員の皆さんもまとめることが大変だったと思いますが、なんとか基本設計をまとめる見込みが立ちました。

この事業は、来年度から2年間で実施設計を行い、その後に工事となります。

まだまだ長丁場ですが、委員の皆様にはご指導をいただきたいと思います。

そして、市も基本理念であります「市民が集い、安心できる、交流と防災の拠点づくり」を進めていきたいと思っています。ありがとうございました。